

新型コロナウイルス感染症に係る市長メッセージ

南アフリカ等で確認された新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」による感染は、世界各国で拡大しつつあり、我が国においても、感染者が確認されるなど、再び、緊張感が高まっています。

この間、山口県においては、これまでに国が示した基本的対処方針や県内感染者数の減少等を踏まえ、第6波を見据えた医療体制の強化を図るとともに、県外移動やイベントの収容人数などの行動制限を緩和し、感染防止と経済活性化の両立に取り組む方針のもと、各種取組が進められています。

こうした中、現下の世界的な感染の再拡大等に鑑み、改めて、3密の回避や、マスクの着用、まめな手洗い・手指消毒などの基本的な感染予防の徹底にご協力をお願いします。

《ワクチン接種について》

本市のワクチン接種は、高齢者をはじめとする一般市民の皆様に向けて、2回目接種から原則8か月以上が経過した方を対象に、3回目接種を行う予定としており、令和4年1月4日から、順次、接種券をお送りし、翌週の1月11日から接種予約を開始する計画で準備を進めています。

なお、先日、岸田首相の所信表明により、「ワクチンの3回目接種について、8か月を待たずにできる限り前倒しする」との方針が示されましたので、今後の国及び県の方針に基づき、接種計画の準備を進めてまいります。

この他、国においては、12歳以上18歳未満の児童に対する3回目接種と、5歳以上11歳以下の小児に対する1、2回目接種についての検討が進められていますので、適切かつ速やかな対応が行えるよう準備を進めてまいります。

なお、ワクチン未接種の方への1、2回目接種についても、引き続き、接種機会を確保していますので、接種を希望される場合は、光市新型コロナウイルスワクチン接種対策室へお問い合わせください。

《年末年始を迎えるにあたって》

これから人流が増加する年末年始を迎え、また、インフルエンザ流行期と重なる中、新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、「年末年始受診・相談窓口」を開設するなど、体制の強化を図ることとしています。市民の皆様におかれましても、あなたご自身や周りの大切な人を守るために感染予防の徹底にご理解とご協力をよろしくお願いします。

引き続き、市民の皆様の健康と安全・安心な暮らしを守るため、また市内経済の再生を図るため、感染防止対策や円滑なワクチン接種、地域経済の活性化対策に全力で取り組んでまいります。

新たな難局を「オールひかり」で、全市民一丸となって乗り越えましょう。

令和3年12月8日

光市長 市川 熙